

平成24年度

施政方針

希望と活力にあふれた
生活創造都市

新たな商業活性化支援を
図るため、商業振興ビジョン
を策定し、魅力ある商業環境
整備に努めてまいります。

本市は、本土復帰後の急速
な都市化による農地の減少
や農業者の高齢化および耕
作放棄地の増加など、農業を
取り巻く環境は厳しい状況
にあります。耕作放棄地の
解消および農地の減少を抑
制するために、市民農園の充
実を図り、更に新しい公共支
援事業を活用し、「桑の葉を
材料とした商品の開発」に取
り組むなど農業参入の拡大
を図ります。

牧港漁港については、施設
機能診断を実施し、漁港施設
機能保全計画を策定してま
いります。

浦添市産業振興センター
結の街は、市民、企業、観光客

(概要版)

および行政を含めた「文化」
「産業」「交流」の拠点として、
市内はもとより、県内外の企
業も含めて広範に活用され
ております。その中でも「経
済の活性化」および「雇用機
会の創出」に役立つよう、イ
ンキュベーション施設機能
の充実、それによる起業家の
育成を図り、ベンチャー企業
を輩出するための支援等を
展開してまいります。

東京ヤクルトスワローズ
浦添キャンブについては、マ
スコミ等による情報発信効
果、「一流選手と直に接するこ
とによる青少年健全育成効
果」を図ります。

併せて神宮球場浦添デー
を開催し、全国に「浦添」をア
ピールすると共に、地場産品
等の販路拡大に努めてま
いります。

また、各種イベント等を通
して「浦添市観光協会」の自
立的発展を促進してまいり
ます。

「歴史・文化を活かした伝
統工芸産業の振興」を図るこ
とにより、ものづくり、ひと
づくりの風土を育み、ものづ
くり産業を発展させること
は極めて重要と考えており
ます。

果、および多数の選手・ス
タッフ、マスコミ等の来訪に
よる経済効果が望めること
から、引き続き支援してま
いります。



サン・シルクでの「うらそえ織」
製作の様子

を活かした織物の商品開発
養蚕業および流通業との連
携を強化し、県内外へ「うら
そえ織」の流通を促進すると
共に、見学会・体験、研修等
を実施してまいります。

養蚕事業では、浦添市シル
バー人材センターと連携し、
製糸はもとより、桑や蚕繭を
活用した多角的な商品開発
および販売を進め、養蚕の見
学、繭人形作りの体験などを
推進してまいります。

また雇用に関しては、市民
を雇用する小規模事業者が
行う、新規職員研修事業また
は施設賃借に対し、補助金を
交付することにより、雇用機



浦西駅(仮称)のイメージ

第160回浦添市定例議会が2月27日から3月27日まで開催さ
れ、儀間光男市長は、沖縄振興一括交付金について、「制度を踏まえ、
最大限に活用して、21世紀ビジョンの目標とする『時代を切り拓き、世
界と交流し、共に支え合う平和で豊かな美ら島おきなわ』の実現のた
め、この浦添の地でできる各種施策を強力に推進してまいります。」と
表明しました。

今年度の施政方針について、主な内容を抜粋して掲載いたします。

水道事業は、来る7月21日
に水道通水50周年の節目を
迎えます。今後も水の安定供
給と安心・快適な給水を確
保してまいります。

世界へ翼を広げる
交流文化都市

学校教育については、確か
な学力、豊かな心、健やかな
体などの「生きる力」を育成
すると共に、子ども一人一人
の個性を活かす教育を推進
します。



「学校支援地域本部事業」
では、学校の様々な活動を地
域のボランティアが支援し、
地域全体で学校教育を支援
する体制づくりに引き続き
努めてまいります。

教育施設の整備について
は、構造的・機能的に老朽化
のすすむ施設を順次改築し、

耐震化を図ってまいります。
本年度は、浦添小学校校舎お
よびプール改築に向けた実
施設計に着手いたします。継
続事業として「港川小学校
プールおよび幼稚園園舎改
築事業」に取り組みます。

青少年の健全育成につい
ては、子ども会育成連絡協
会、青少年健全育成市民会
議、浦添市青年連合会等の関
係機関との連携を図り、地域
ぐるみの健全育成体制の充
実に努めると共に、「中国泉
州市小中学校交流事業」や
「わくわくワールドキャン
プ事業」を引き続き実施して
まいります。

卒業2期生を輩出する「て
だこ市民大学」では、学んだ
成果をまちづくりの担い手
の一人として、地域社会など
に還元できる人材を育成す
ると共に、その活動支援に努
めてまいります。

「浦添市でだこ学園大学
院」の運営や「まなびフェスタ
浦添」を引き続き開催し、広
く市民にまちづくり生涯学
習の普及啓発を図ります。
文化芸術振興事業では、浦
添市文化芸術振興事業長期
計画に基づき事業展開し、4
つの重点事業である「市民の
音楽活動事業」「舞台芸術の

発表事業」「伝統文化の継承・
発展事業」「文化芸術の鑑賞
事業」を実施してまいります。
本年度は復帰40周年の節目
に当たり、新たに「浦添市民
音楽祭」を開催いたします。



市民音楽祭プレイベントの様子

「史跡浦添城跡整備事業」
では、復元整備に向けた城壁
等遺構確認のための発掘調
査も引き続き実施し、浦添グ
スク整備事業を進めてま
いります。

「浦添市移民史編集刊行事
業」では、旧満州地域と台湾
の海外現地調査、および浦添
市への移住者調査を実施し、
前年度の旧南洋群島地域等
の調査成果を含めビジュア
ル版として刊行いたします。

ともに支え合う
健康福祉都市

市内5中学校区に設置さ
れている地域保健福祉セン
ターを拠点とした「コミュニ

ティーソーシャルワーク事
業」を実施し、地域で支える
福祉社会の形成に努めてま
いります。

母子保健事業では、妊婦の
安全な分娩と健康な子どもの
出産および経済的負担の軽
減を図るため、「妊婦一般健康
診査」14回分の公費負担を本
年度も実施してまいります。

健康増進については、本
年度も「3kg減量市民大運
動」を実施し、健康増進事
業、健康対策事業と併せて
生活習慣病の予防に努めて
まいります。

生活習慣病やがんの早期
発見のために、特定健診と各
種がん検診を同時に実施す
る「総合健診事業」を推進し、
受診率の向上並びに正しい
健康意識の普及啓発に取り
組んでまいります。

また、これまで特定の年齢
に達した女性を対象とした
「女性特有のがん検診推進事
業」では、大腸がん検診を追
加して、「がん検診推進事業」
として名称を新たにすると
共に、大腸がん検診について
は、特定の年齢に達した男性
も対象として事業を拡充し
てまいります。

児童センター事業では、市
内全小学校区に整備された

11か所の児童センターを子
育て拠点の一つとして活用
し、各種団体や地域住民との
連携強化を図ると共に、多様
化する市民ニーズに対応で
きる人材の育成と事業の充
実に努めてまいります。



「児童虐待初期対応強化事
業」では、専門の知識を有す
る相談員を配置し、児童虐待
の早期発見と未然防止のた
め、各相談事業と連動しなが
ら、全ての子ども達が健やか
に育つ環境の整備を推進し
てまいります。

高齢者福祉については、
「第三次でだこ高齢者プラ
ン」を基に、住みなれた地域で
安心して生活するために、保
健、医療、福祉サービスなど
を適切に利用できるよう、地
域包括支援センターを中心
としたケア体制の充実を
図ってまいります。